

一 経過

(1) 病院側

何等特異ノ行動ナシ

(2) 被解雇者側

A 被解雇者ハ日本化学労働組合東京支部在東京方面某街頭分會ノ指導ヲ受ケテ一動ニ数回ニ亘リ病院内ニ別記(二乃至六)ノ如クビラ及ニフースヲ撒布シ残留看護人ノ煽動ニ努メツ、マリ

B 五月十四日午後零時三十分頃被解雇者西野與一、橋本正一、兩名ハ病院構内ニ潜入シ炊事場前ニテ五箇中ノ構内理髪所主中村米三ヲ発見シ裏切者ナリトテ面罵シタル上毆打シテ逃走セルヲ以テ手配中

C 今山本俊夫ハ今日二十三日病院内ニ侵入シ別記(七、八)ノ

如キセラニエースニ撒布ツ、アルヲ発見取押所轄世田ケ谷警察署ニ留置ニ調中

(3) 他看護人ノ行動

看護人山本、岡本ハ本月二十日区長及看護長ニ対シ被解雇者ノ復職ヲ嘆願シ次テ本日、篠崎、角田ノ三名ハ二十二日全様嘆願シタルモ何レモ拒絶セラレタリ

此病院ニテハ本年七八九月中ハ妻湯ヲ給與シ十月ヨリ引續キ茶ヲ支給スル事ニ決シ高休職人從來一年皆勤者ニ對シ五日間ノ暑中休職及九日間ノ慰勞休職ヲ付與シ来レルモ義分改正ヲ行ヒ月一回程度ノ休職與フル計畫アリ推移注意中
右及中(通)報後也